

## 講義 2

### 改革のための取り組みと要因

永野 和男（聖心女子大学）

## 管理職としてはどのタイプ

- a) 先頭に立ってVISIONを示しながら引っ張っていく
- b) VISIONを共有することにエネルギーを注ぐが、行動は各自に任せる
- c) VISIONを共有し、目標を確認して、行動を奨励する
- d) 自分は表に出ず、うまくことが運ぶように人や環境をアレンジしていく
- e) 特にVISIONは示さず、みんなの意見を聞きながら調整する
- f) 特に何もしない

### 改革のための取り組みと要因

#### (1) VISION (ビジョン)

- ・解決すべき問題は何か

- ・ゴールのイメージ

- ・解決までの時間

#### (2) 組織づくり

- ・VISIONの共有化のための工夫
  - 検討会・発信型の研究会
- ・支援体制
  - 保護者の協力
  - 協力者の養成
- ・管理職の役割

#### (3) 経費の担保

- ・設備的な予算
  - 教育委員会（企画と申請）
  - 研究委託事業
  - 民間の研究プロジェクト
- ・適用的な予算
  - 校費の重点配備
  - 保護者の協力
  - 民間の研究プロジェクト

### (1) VISION (ビジョン)

- ・解決すべき問題は何か
  - 市のモデルとなる情報教育の指定校
  - できる人はほとんどいない
- ・ゴールのイメージ
  - 情報教育の目標・方法の理解
  - 全職員で協力・共有
  - 情報教育を実践すると同時に、子どもの学力もあげたい
  - 地域に根付いた学校にしたい

- ・解決までの時間
  - 約3年

### (2) 組織づくり

- ・VISIONの共有化のための工夫
  - 外部の研究会への参加
  - 有識者に実践指導を依頼
  - 全教員が授業を公開する
  - 月1回の研究・研修会
- ・支援体制
  - 保護者の理解・協力
  - 研究実践グループを組織
  - 月1回の研究・研修会（外部も）
- ・管理職の役割
  - 環境を設定する
  - ネットワークに校長メッセージ
  - 教員に発信の機会を与える

### (3) 経費の担保

- ・設備的な予算
  - 教育委員会（企画と申請）
  - 学校評議員制度とのリンク
- ・適用的な予算
  - 校費の重点配備
  - 保護者の協力・ネットワーク
  - 民間の研究プロジェクトへ参加
  - 研究会への企業協賛